

「毎日を記念日に」

～アニバーサリーホームの社会活動～

家づくりは幸せがいっぱい・・・

私たちの考えに賛同してくれた多くのご家族が、私たちが建てさせて頂いた家で仲良く暮らしています。マイホームを持てるというのは本当に幸せなことです。そしてそんな幸せな家づくりのお手伝い出来る私たちも同じように本当に幸せです。そんな中から、ほんの少しでも幸せのおすそわけをできれば・・・

1 いつも心に太陽を！

アニバーサリーホームでは、「安くていい家をつくる会」を通じてカンボジアの子供たちに小学校を寄付しました。私たちは建築会社ですから是非とも建物を寄付したいと考えたのです。あなたの家づくりが遠い国の恵まれない子供に希望を与えます。



この学校はNPO法人JHP・学校をつくる会の協力のもと、アニバーサリーホームが加盟している「安くていい家をつくる会」が代表してカンボジアに寄付しました。これも、オーナーの皆様が私たちが家づくりのパートナーとして信頼してくださなければ実現しませんでした。オーナーの皆様の真剣な家づくりが遠い国の恵まれない子供に希望を与えるのです。

この学校の名前は『心に太陽を』といいます。学校が500万円で建てられる！学校が足りない・・・

2 地震に負けない家を一人でも多くの人に。

私たち「耐震住宅普及協会」は、今後確実に起こるといわれる大地震に対し耐震化をすすめ、ひとりでも多くの命を救う活動をしています。

私たちの周りには今も、耐震性に疑問のある古い住宅や、設計者と施工者との責任が曖昧な住宅があふれています。このような状況の中、地震の危険性や被害について、啓蒙活動を行うとともに、新築住宅の耐震化はもとより、耐震診断や耐震改修を通して既設住宅の耐震化に取り組んでいます。



- (1) 今後30年以内に「東海地震」が起こる確率が88%だということ。
- (2) 阪神淡路大震災での死因の80%以上が家屋の倒壊によるものだったこと。
- (3) 平成12年までに建てられた住宅は耐震診断をしなくてはいけないこと。
- (4) 何よりもあなたの命が大切だということ

命を守る家、命を奪う家。アニバーサリーホーム 代表取締役 NPO法人 耐震住宅普及協会 理事長 宮田 裕一



■総会



■セミナー開催



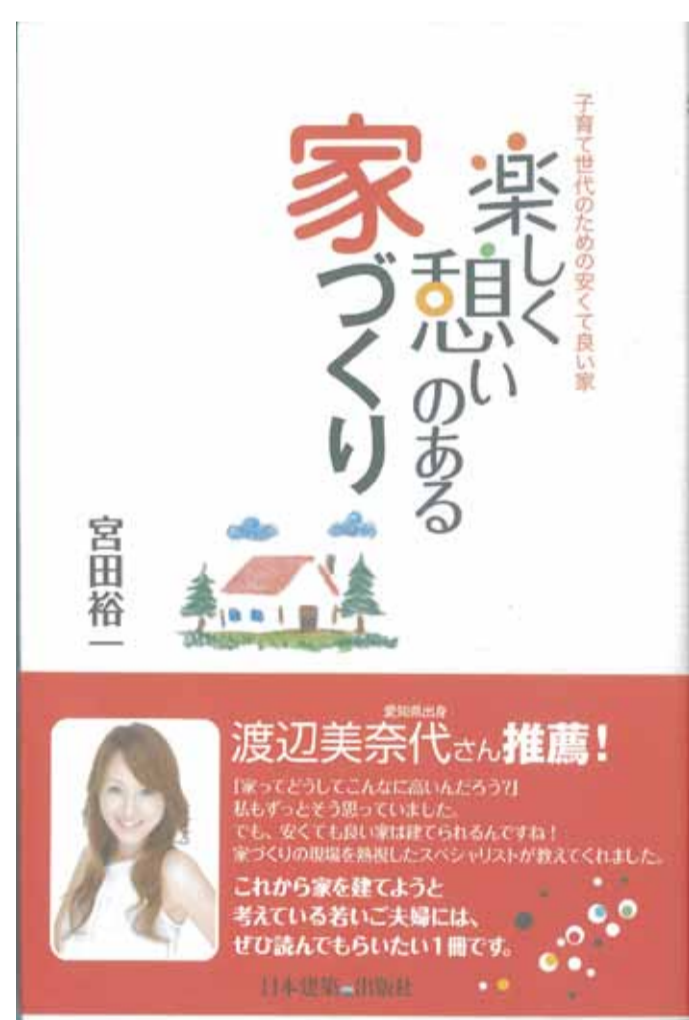
■耐震診断研修の実地

3 子育て世代のための本

楽しく憩いのある
家づくり

子育て世代のための安くて良い家を建てるコツを家づくりのスペシャリストがやさしく解説した1冊です。

著者名 : アニバーサリーホーム 代表取締役 宮田 裕一
出版社名 : 日本建築出版社



4 住まいづくり勉強会

NPO法人耐震住宅普及協会
NPO日本良質住宅協会主催
中日新聞社、中部経済新聞社
東海ラジオ放送後援
「住まいづくり勉強会」
で講師を務めています。



6 募金活動 ベルマーク・古切手 ・プルタブ回収

「安心して幸せに暮らしたい」、それは地域の人々に共通した願いです。何もしなければ、はじまらない世界のどこかで笑顔がふえることを願って・・・

☆市民主体の地域福祉活動を推進する「社会福祉協議会」を通じてのベルマーク・古切手の回収。



☆プルタブ回収運動
二ドラム缶1本に約18万個
それを9本で車椅子を1台贈る事が出来ます。



5 子育て支援*☆きっす あにばーさりー ☆*



初めて笑った日・初めて「たち」できた日。沢山ある記念日の中で、「きっす あにばーさりー」での出逢いが素晴らしい記念日となるように…
ともに支え合い、学び合いながら親子や友だちとのふれあいを通して豊かな感性を育めるよう 応援しています。

大府市民活動センター「こらびあ」を中心に近隣地域にて活動中